

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Jul.2018

7

No.693



ゴール目指して全力疾走！
町民健康マラソン大会



アクラの人たちと写真に納まる英世(中央・帽子着用)

野口英世博士没後90年記念特別レポート

野口英世記念会では昨年11月、野口英世博士に関する資料を調査するため、ガーナ共和国を訪れました。

今月号では、調査に参加した野口英世記念会の野口由紀子さんに現地の様子などを伝えていただきます。

野口英世博士の
功績を訪ねて

Vol.1



アナン所長から解剖検査記録を受ける八子理事長(右)

Pick Up
今月のイベント

野口英世博士の解剖検査記録が猪苗代に

ガーナ大学野口記念医学研究所は6月9日、野口英世博士が黄熱病で亡くなったことを証明する解剖検査記録を野口英世記念会に寄贈しました。

贈呈式は同日、野口英世至誠館で行われ、ガーナ大学野口記念医学研究所のアブラハム・クワベナ・アナン所長が八子弥寿男理事長に野口博士の解剖検査記録を手渡しました。パトリック・F・アイエクミガーナ大学副学長、姫野勉駐ガーナ特命全権大使、前後公町長らが祝辞を述べました。

野口博士の遺体は、亡くなった1928(昭和3)年5月21日に同僚のヤング博士によって解剖が行われ、解剖検査記録はガーナの野口記念医学研究所に保管されました。1979(昭和54)年、福島医大の調査団が首都アクラの病院にあったノートに解剖検査記録が残されていることを確認します。在日ガーナ大使館は、ノートの劣化が進んでいたため、1998(平成10)年に野口英世記念会に修復を依頼。野口記念会は専門家と協議を重ねて修復し、翌年現地に送りました。その後、ノートの所在が不明となっていました。が、昨年11月に野口記念医学研究所の金庫に保管されていることが確認されました。



現在のガーナの海岸風景

ガーナの首都アクラへ

皆さんこんにちは。野口英世記念会の野口由紀子です。私は昨年11月、西アフリカのガーナ共和国の首都アクラを訪ねました。野口英世が90年前にガーナを訪れたのを記念して、ガーナ大学野口記念医学研究所が主催したシンポジウムで基調講演を行うとともに、ガーナに今も残っている英世の関連資料の調査を行いました。

90年前、英世は周囲の反対を押し切って、当時流行していた黄熱病の研究のため、アクラへ行きました。そして、この地で黄熱病にかかり亡くなりました。

現在のアクラは急速に発展していますが、高層ビルとスラム街が混在し、道路には物乞い、



アクラで開かれたシンポジウム

解剖の検査記録を発見

アクラに滞在中、英世に関連する資料の存在について調査しました。特に気に掛けていたのが、英世の死亡直後に行われた解剖の検査記録の行方です。その存在が確認されていたもの

物売りの子どもたちが危険を顧みず、車と車の間を移動していました。海岸通りの風景が、英世が上陸した当時の写真とほぼ変わっていないことに驚きました。

私は、当時すでに世界的に名声をあげていた英世がなぜ危険を承知でガーナに向かったのか、かねてから疑問に思っていました。が、今回の訪問で英世のガーナの人たちを救いたいという強い気持ちを感じることができました。

調査は私が予想していた以上に難航しました。しかし、ついに発見に至ります。解剖の検査記録は、野口記念医学研究所の事務長室の金庫の中に保管されていました。90年前、黄熱病に倒れた英世の遺体の状況が記載された記録は、行間から英世の悔しさが今でもにじみ出ているような、感動的な資料でした。記念館で一人でも多くの方に見ていただきたい資料となりました。

猪苗代町は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックのガーナ選手の前合宿予定地になっています。90年前に英世がつかないだガーナと猪苗代の絆を大切にして、今後の顕彰活動に生かしたいと思います。

※来月号では、エクアドル共和国を訪ねた野口英世記念会の森田鉄平さんによるレポートを掲載する予定です。

まちの応援マガジン いなわしろ
広報猪苗代

Jul.2018
7
No.693

今月の表紙



【撮影日】 6月24日
【撮影場所】 運動公園

快晴の中で開かれた猪苗代町民健康マラソン大会。小学2年生男女の部では、選手たちがスタートから全力疾走で駆け抜けました。(関連9ページ)

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 野口英世博士没後90年記念特別レポート
- 04 国保のおはなし
- 06 介護保険のお知らせ
- 08 まちのわだい
- 12 笑顔でこんにちは/和みいな企画展
- 13 サークル紹介/地域おこし協力隊通信
- 14 スクールトピックス
- 16 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 22 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー

国保のおはなし

町民生活課
国保年金係
☎(02)2114

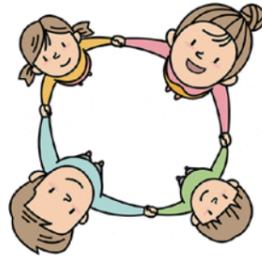
ある日突然私たちを襲う病気やけが。そんな時、皆さんを支えるのが「国民皆保険制度」です。今月号では、国民健康保険（以下、「国保」）の仕組みや今年度の税率などについて解説します。

国保とはこんな制度

日本では、いざというときに安心して病院にかかれるよう、全ての人がいずれかの健康保険に加入することになっています（国民皆保険制度）。

国保加入者の皆さんが病気やけがをしたとき、窓口負担が1割から3割で済むのは、その残額の負担を国保加入者が納付している国民健康保険税（以下、「国保税」）などで賄われているからです。

このように日本の健康保険制度は、健康保険に加入する皆さんで支えあっています。



国保税の納税義務者は世帯主です

国保は、扶養の概念がなく、世帯単位で加入します。世帯主が国保に加入していない場合でも、納税義務者は世帯主（※擬制世帯主）となります。国保に関連する通知なども世帯主宛てに送付されます。

※国保加入者が属する世帯で、世帯主が国保未加入の場合があります。このような世帯を「擬制世帯」といい、世帯主を「擬制世帯主」といいます。

健康保険に空白の期間はありません

国保の加入日は、届出日ではありません。他の健康保険を脱退した日、または猪苗代町に転入した日などです。手続きが遅れたときでも、その日までさかのぼって加入することとなり、

加入月からの国保税を納めなければなりません。異動の届け出はお早めに

健康保険に異動（加入・脱退など）があった場合は、異動があった日から14日以内に役場に届け出てください。届け出のあった翌月に改めて保険料額を計算し、新たな税額の通知（変更通知）を送付します。

また、就職などで他の健康保険に加入した場合なども、国保脱退の届け出が必要です。

所得の申告を忘れずに

国保税の決定や軽減、入院時の食事代、高額療養費の算出にあたっては、国保加入者（擬制世帯主を含む）全員の所得申告が必要です。高額療養費は世帯単位で計算されますので、国保加入者の中に未申告の人がいると上位所得者とみなされて計算されます。申告をしていない人がいる世帯は、必ず申告をしてください。なお、世帯の所得合計額が一定基準以下の場合には、国保税が軽減されます。

※医療機関や薬局の窓口で支払った額が、暦月（月の初めから終わりまで）で一定額（自

己負担限度額）を超えた場合に、その超えた金額が後日支給される制度です。

保険証の再交付には1週間かかります

保険証を紛失してしまったときは、町民生活課窓口で再交付手続きをすることができます。なお、保険証が再交付されるまでには、1週間ほどかかります。再交付申請の際に、引換書をお渡しし、1週間後に保険証と引換書とを交換します。申請から再交付までの間に医療機関にかかりたい場合は、申請者が国保の加入者である証明書をお渡しすることができ、窓口で申し出てください。

また、保険証の再交付申請には、印鑑が必要になりますので、必ずお持ちください。



保険証は身分証明書としても使えます。紛失しないように十分注意しましょう。

国民健康保険制度が平成30年4月から変わりました

国保はこれまで市町村単位で運営していましたが、国民皆保険を将来にわたって守り続けるため、都道府県も国民健康保険の運営を担うことになりました。

国保加入者に影響はありません

国保の財政運営の主体は市町村から都道府県に変わりますが、医療機関の受診方法や一部負担金の割合などに変更はありません。

国保の加入や脱退の手続き、被保険者証の交付や国保税の納付先、高額療養費などの申請、各種届け出の窓口は、これまでどおり町民生活課窓口で行います。

平成30年度の国民健康保険税率が決まりました

国民健康保険が都道府県単位となり、今後は県内市町村の国保税が均一になるよう目指します。

本町でも算定方法を見直し、これまで所得割・資産割・均等割・平等割の合計（4方式）の額を国保税としていましたが、今年度から資産割を廃止して所得割・均等割・平等割の合計（3方式）の額が世帯での国保税になります。

制度改正により国保税の算定方法が変わりましたが、加入者のみなさまには今回の変更で急激な負担増とならないよう配慮した税率としました。

資産割廃止の主な理由

- 県では平成35年度までに算定方式を全ての市町村で3方式に統一する方針であること
- 所得が低い人にも資産割は課税されるため、負担となっていること
- 不動産からの所得割と資産割が重複して課税されることがある

平成30年度国民健康保険税率表 ※（ ）内は平成29年度の税率

	課税方法	医療保険分	後期高齢者支援分	介護保険分
①所得割額	国保加入者の平成29年中の基準総所得金額に対し、右の割合を乗じた金額	6.2% (5.85%)	2.0% (2.19%)	1.4% (2.12%)
②資産割額	国保加入者の土地家屋に係る固定資産税額に対し、右の割合を乗じた金額	廃止 (14.00%)	廃止 (3.00%)	廃止 (3.00%)
③均等割額	国保加入者1人ごとに課税される金額	21,300円 (20,700円)	6,400円 (8,200円)	6,200円 (10,700円)
④平等割額	1世帯ごとに課税される金額	17,800円 (17,400円)	5,400円 (6,700円)	4,000円 (6,000円)
①③④の合計額が平成30年度の国保税額となります。ただし、右の金額が賦課限度額となり、それ以上に課税されることはありません。		58万円 (54万円)	19万円 (19万円)	16万円 (16万円)

※「基準総所得金額」とは、平成29年中の総所得金額の合計額から33万円（基礎控除）を控除した金額です。

※加入者の年齢によって課税される区分が変わります。

40歳未満	医療保険分＋後期高齢者支援分
40歳以上65歳未満	医療保険分＋後期高齢者支援分＋介護保険分
65歳以上75歳未満	医療保険分＋後期高齢者支援分＋介護保険料（※）

※65歳以上の人の介護保険料は、原則として年金から天引き

介護保険のお知らせ

国保健康福祉課
高齢者福祉係
☎(02)2115

平成30年度から3年間の第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料が決まりました

65歳以上の介護保険料が決まりました

介護保険料は、高齢期の生活を支える介護サービスや介護予防事業に使われています。高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、この保険料は3年ごとに見直しをしています。65歳以上の平成30年度から3年間の介護保険料および保険料段階が下記のように改定となりましたので、お知らせします。



介護給付費が年々増加

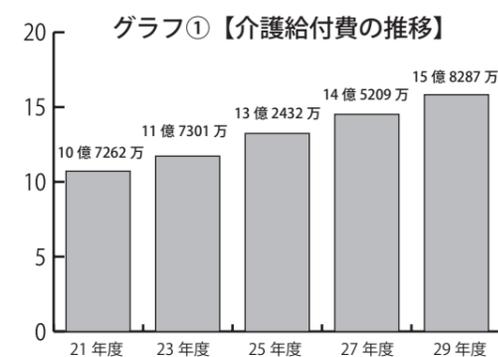
本町の介護給付費は、平成20年度からの10年間で5億円以上増加し、平成29年度の介護給付費は約15億8千万円となっています(グラフ①のとおり)。全国的にも介護サービスを利用する人が多くなっており、介護サービスの財源となる保険料も年々増加している状況です。この増加を少しでも減らすため、介護予防や重症化防止が重要になってきています。

本町でも65歳以上を対象にした介護予防事業を開催し、介護予防に役立つストレッチや筋力トレーニング、レクリエーションなどを行っています。また、介護が必要になってもできることは自分で行うことで、重症化を予防することができま。介護サービスを利用するときは、必要なサービスだけ利用することが大切です。

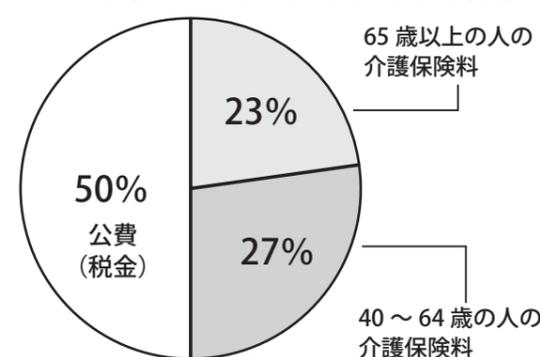
介護保険料基準額は年額7万2千円

介護保険料は、65歳以上の被保険者本人と世帯員の町県民税課税状況や、被保険者本人の前年の所得金額などにより、個人ごとに所得段階が決まります。この所得段階に応じて、基準額に一定の保険料率を乗じて算定されます。

基準額の算定方法は、本町で必要となる介護サービスの総費用に65歳以上の人の負担分23%を乗じた後、本町に住む65歳以上の人数で除して計算します。町では、今後の介護保険サ



グラフ②【平成30年度介護保険財源の内訳】



介護保険は、国や都道府県、市区町村が負担する「公費(税金)」と40歳以上の皆さん一人一人が納める「介護保険料」を財源として運営されています。介護保険の財源の内訳は、左のグラフ②のとおりです。介護保険制度を円滑に運営するため、介護保険料は納期内にきちんと納めましょう。

社会全体で介護保険を支えています

サービスに対する給付見込みにより、平成30年度から保険料基準額(年額)を6万6千円から7万2千円に改定しました。

介護保険利用者負担割合が変更になります

平成30年8月1日から介護保険の利用者負担割合が変更になります。これまでの利用者負担割合は1割から2割ですが、一定以上の所得がある人は3割に変更になります(別表のとおり)。介護保険負担割合証は、要介護・要支援認定を受けている人および総合事業対象者に7月下旬に発送する予定です。

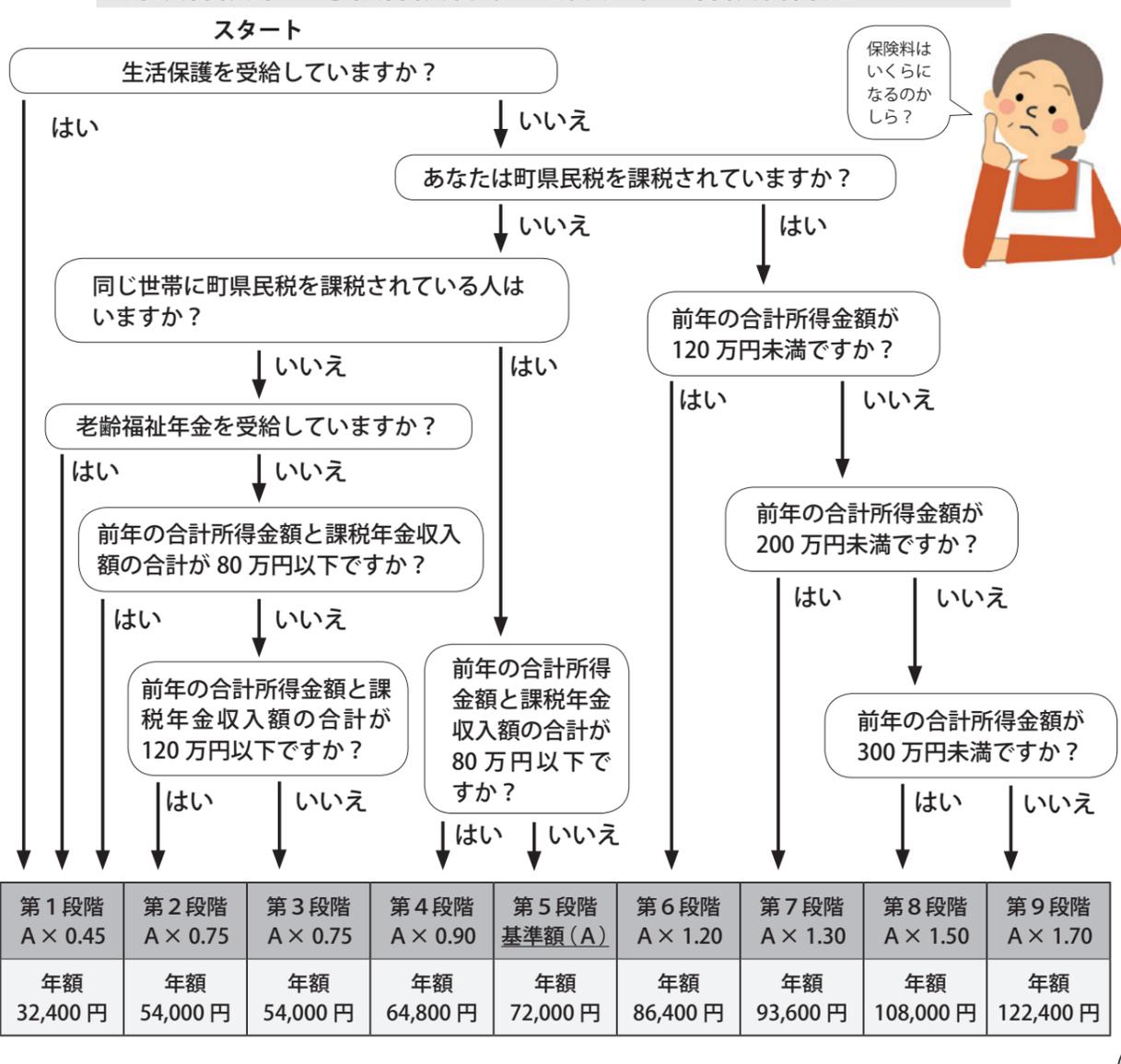
【別表】

負担割合	対象者
1割	本人の合計所得金額が160万円未満
2割	本人の合計所得金額が160万円以上。ただし、年金収入とその他の合計所得金額が単身世帯で280万円以上、65歳以上の人が2人以上いる世帯で346万円以上の場合。
3割	本人の合計所得金額が220万円以上。ただし、年金収入とその他の合計所得金額が単身世帯で340万円以上、65歳以上の人が2人以上いる世帯で463万円以上の場合。

介護保険第1号被保険者(65歳以上)の保険料算定チャート



保険料はいくらになるのかしら?





前後町長から賀寿を受ける渡部さん(左)

渡部一二さんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

6月17日に満100歳の誕生日を迎えた渡部一二さん(白津)への賀寿贈呈式は6月18日、ケアテル猪苗代で行われました。はじめに、県会津保健福祉事務所の本多邦之健康福祉部長が知事賀寿と会津塗の木杯を贈呈。続いて前後公町長が賀寿と記念品などを手渡しました。渡部さんは新聞を毎日読み、シルバーカーを利用して歩行することができます。渡部さんは「これからも長生きできるように頑張ります」と話しました。

ゴール目指して力走

町民健康マラソン大会

町民健康マラソン大会は6月24日、町運動公園で開かれ、394人の参加者が健脚を競いました。レースは男女別、年齢別などの25部門で争われ、参加した選手たちが爽やかな汗を流しました。快晴の空の下、ゴール目指して力走する選手の姿に、応援に駆け付けた家族らからは大きな声援が飛んでいました。

また、会場では町食生活改善推進員の皆さんによる豚汁の振る舞いが行われました。



小学5年男女の部で勢いよくスタートする選手



カヌー体験を行う参加者

多彩なイベントを楽しむ

「GO OUT CAMP 猪苗代 vol. 5」開催

キャンプイベント「GO OUT CAMP 猪苗代 vol. 5」は6月1日から3日まで、天神浜オートキャンプ場で開かれ、県内外から多くのアウトドア愛好家が訪れました。

会場内では渡辺俊美さんや谷本賢一郎さんらによる音楽ライブが繰り広げられたほか、カヌー体験や自然観察会、レストランキハチ元総料理長の鈴木真雄シェフによるアウトドア料理教室などが行われ、参加者は猪苗代湖畔でのキャンプを満喫しました。

緑化や林業振興の功績をたたえ

全国植樹祭で福島県森林の功労者表彰

6月10日に南相馬市で開かれた第69回全国植樹祭ふくしま2018において、「福島県森林の功労者」表彰を受賞した町振興公社の阿部吉作理事長と高梨彰さん(川桁)は6月25日、町役場を訪れ、前後町長に受賞を報告しました。町振興公社は緑化の推進や森林づくり意識向上に貢献のあった団体などに贈られる「森林とふれあう部門」で、高梨さんは林業の振興や普及への功績をたたえる「森林の恵みを活かす部門」でそれぞれ受賞しました。



前後町長に受賞を報告する阿部理事長(左)と高梨さん(右)



好投を見せる猪苗代中の遠藤皓介投手(6月5日)



タイムリーヒットを放つ東中の土屋成選手(6月5日)

猪苗代中 10年ぶり県大会へ

中学校体育大会総合大会軟式野球競技

北会津管内中学校体育大会総合大会は6月5日、猪苗代、磐梯の両町で開かれました。このうち、軟式野球競技は楽天イーグルス猪苗代球場で行われ、猪苗代中と東中の2チームで争われました。試合は両チームともに投手を中心とした堅い守りを見せ、接戦のまま終盤へ。1対1で迎えた最終回、7回裏の猪苗代中の攻撃。ツーアウト満塁の場面で山本学歩選手がレフト前にサヨナラ安打を放ち、猪苗代中が全会津大会への出場を決めました。

軟式野球競技の全会津大会は6月12、13の両日、会津若松市のあいづ球場などで行われました。猪苗代中は全会津大会の初戦、若松第四中と対戦し、3対0の完封勝利で勢いに乗ります。続く準々決勝では喜多方第二中を3対2で破り、準決勝に駒を進めます。準決勝では下郷中と対戦。緊迫した投手戦の末、猪苗代中が1対0で下郷中を下し、見事決勝に進出します。決勝戦では今大会打撃好調の田島中と争い、0対2で惜しくも破れたものの、準優勝。第2代表として10年ぶりの県大会進出を決めました。県大会は7月22日から24日まで、南相馬市などで開かれます。



熱い戦いを繰り広げる参加者

マウンテンバイク耐久レース

第6回ジンドュランス in 猪苗代

マウンテンバイクの3時間耐久レース「第6回ジンドュランス in 猪苗代」は6月3日、磐梯南ヶ丘牧場で開かれ、県内外から約140人が参加しました。

レースは、男女別のソロや3人までのチーム、ファミリーなど6クラスで行われ、1周3キロの周回コースを3時間の制限時間内に周回した回数とタイムで争われました。参加者は、自己ベストを目指して熱い戦いを繰り広げました。

消防団功績者に表彰伝達

第70回県消防協会猪苗代支部幹部大会

第70回県消防協会猪苗代支部幹部大会は6月17日、学びいなどで行われ、猪苗代、磐梯両町の消防団幹部ら約150人が参加しました。町消防団長の五十嵐幸夫支部長が「関係機関と連携を図り、予防消防に努めなければなりません」と式辞。県消防表彰などを受けた団員に表彰状を伝達し、受章者を代表して渡部孝広第5分団長が謝辞を述べました。また、第2分団の鈴木剛班長らが体験談を発表しました。



表彰伝達を受ける渡部分団長(右)



前後町長に受章を報告する五十嵐さん(右)

長年の功績をたたえ

五十嵐幸夫さんが藍綬褒章を受章

春の褒章で藍綬褒章を受章した五十嵐幸夫さん(川桁)は5月31日、町役場を訪れ、前後公町長に受章を報告しました。五十嵐さんは昭和61年に町消防団に入団。第5分団長や副団長などを歴任し、現在は団長として団員の先頭に立ち、地域の防火・防災活動などに尽力されています。五十嵐さんは「受章は皆さんのおかげです。消防団を取り巻く環境の変化に対応し、時代のニーズに合った消防団活動に取り組んでいきたいです」と話しました。

首都圏からの誘客拡大を図る

「林家たい平と行くラジオバスツアー」

猪苗代、磐梯、北塩原の3町村でつくる磐梯山周辺観光推進連絡協議会は5月25日から27日まで、首都圏などからの観光誘客を目的とした東京駅発着のバスツアー「林家たい平と行くラジオバスツアー」を実施しました。ツアーには約80人が参加し、野口英世記念館など磐梯山周辺の観光スポットを巡りました。野口英世記念館で参加者を出迎えた林家たい平さんは「猪苗代町の美しい新緑やおいしいそばを堪能してください」と話しました。



ツアー参加者と記念撮影する林家さん(左から2人目)



「ブタ追い競争」でラグビーボールを転がす参加者

スポーツで健康増進を図る

町高齢者スポーツ大会

スポーツを通じて健康増進と参加者間の交流を図る町高齢者スポーツ大会は6月20日、カメリーナで開かれ、町内6地区から約150人が参加しました。

参加者は、ラグビーボールを棒で転がして進む「ブタ追い競争」や男女ペアで手をつなぎながらアイスクリームに見立てた風船を落とさないようにゴールを目指す「アイスクリームデート」など8種目で争い、爽やかな汗を流しました。

「花いっぱい」美しい町づくり

「花いっぱい運動」でイメージアップ

町では毎年、町内の観光施設や公共施設の緑化とイメージアップを図るため「花いっぱい運動」を実施しています。花の苗の配布は6月8日に行われ、メランポジュウムやマリーゴールド、サルビアなど6種類の花の苗約1万本を町内の観光関係団体や公共施設などに配布しました。

町商工会女性部では同日、配布された花の苗を女性部メンバーの事業所などに届け、おもてなしの心で町を花で飾りました。



「花いっぱい運動」に取り組む商工会女性部メンバーら



景色を楽しみながら歩く参加者

歩いて町の魅力発見

猪苗代ノルディックウォーキング大会

猪苗代の豊かな自然を歩き、健康づくりを行うイベント「第8回猪苗代ノルディックウォーキング大会」は6月17日、天神浜や道の駅猪苗代を歩くコースで開かれました。

このイベントは、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故の影響による風評被害を払しょくしようと、猪苗代青年会議所が毎年開催しています。今年は3、12、17キロの3コースが設けられ、県内外から昨年を上回る約360人が参加しました。

開会式はホテルリステル猪苗代で行われ、猪苗代青年会議所の渡部一登理事長が「雄大な磐梯山と猪苗代湖を一望できるコースを歩いて、健康増進を図るとともに猪苗代の魅力を発見してください」とあいさつを述べました。

参加者は入念に準備運動をした後、ボランティアスタッフから注意事項や案内を聞いてスタート。見頃を迎えた猪苗代ハーブ園のポピーや町内の新緑を眺めながら思い思いのペースで歩き、ノルディックウォーキングを楽しみました。



スタート前に記念撮影する参加者ら。今年は約360人が参加した



ボーイスカウト猪苗代第一団による森のスライダー体験

家族で楽しく体験

いなわしろフェスティバル春

「第2回いなわしろフェスティバル春」は6月17日、国立磐梯青少年交流の家で開かれました。イベントには、町内外の約20団体が出展。猪苗代警察署のパトカー体験や猪苗代消防署の煙体験、猪苗代湖の自然を守る会のヒシの実クラフトやボーイスカウト猪苗代第一団の森のスライダーなどの体験コーナーが設けられました。会場には多くの家族連れなどが訪れ、さまざまな体験を楽しみました。

青年海外協力隊としてザンビアへ

孔晋一朗さんが前後町長に抱負誓う

7月から2年間にわたって、青年海外協力隊としてアフリカのザンビア共和国に派遣される孔晋一朗さん(川桁出身)は6月18日、町役場を訪れ、前後公町長に活動の抱負を誓いました。孔さんはザンビアのムババラ地域ヘルスセンターに配属され、主に保健衛生の向上に関する活動に携わります。孔さんは「活動を通じてさまざまなことを経験し、帰国後には国際協力の分野で社会に貢献できる人材になりたいです」と話しました。



前後町長に抱負を話す孔さん(右)

サークル紹介



リバースジュニアのメンバーら



猪苗代中学校体育館での練習風景

楽しくサッカー
始めませんか

リバースジュニア (猪苗代スポーツ&カルチャークラブ)

私たちが「リバースジュニア」は、サッカーを通じて子どもたちの心身の健全な育成と相互の親睦を図ることを目的として活動しています。

現在、町内外の小中学生27人が在籍し、週4回、カメラーナなど町内の体育館などで活動しています。

金曜日の練習では、海外プロチームでのプレー経験があるコーチが指導し、さまざまなスポーツの基礎となるサーキットトレーニングなども取り入れています。また、定期的に対外試合も行っています。

現在、リバースジュニアでは、一緒に楽しく活動するメンバーを募集しています。幼児の入会も可能です。活動の体験や見学も随時行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

▼問い合わせ先
事務局 荒川
☎090(5596)3412

笑顔でこんにちは



大好きなパパ、ママ、陸斗くんと一緒にハイ、チーズ

結梨ちゃんの名前には「人との結びつきを大切に、優しさを分け与えられる人になってほしい」。そんなパパとママの願いが込められています。

浅川 結梨 ちゃん

平成28年2月生まれ
～磐根
太志さん・彩乃さんご夫妻の長女

普段は曾祖母のヨシ子さんと過ごすことが多い結梨ちゃん。ママの彩乃さんは「いつも畑仕事について行くので、畑のことは私よりも詳しいんですよ」と笑顔で話します。動物が大好きな結梨ちゃん。パパの太志さんが休みの日は、牧場に行き動物とふれあっています。

今年の3月には弟の陸斗くんが誕生。結梨ちゃんも、陸斗くんをあやしたり、おむつ交換を手伝ったりと、お姉さんらしい一面も見せています。「私が夕食の準備をしていると、具材を混ぜるのを手伝ってくれるんです」と彩乃さんは話します。

太志さんは「大きくなってからも、優しい人でいてほしいです」と話し、結梨ちゃんを優しく抱き寄せました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(02)2111

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

門永 貞行 さん

主な活動内容：米の輸出、農産物のブランド化



▶ドバイでのPR活動の様子

農林課で米・農産物のブランド化、米の輸出などに取り組んでいます。

町では、米やそばの認定店を募集中です。町のブランド米「いなわしろ天のつぶ」やそばの「いなわしろ天の香」をお店で使っていたら、ブランド化の推進にご協力いただきたいと思っています。食堂、レストラン、カフェ、ホテルや旅館などで食事を提供している人は、ぜひご検討ください。

「いなわしろ天のつぶ」の輸出は、これまでドバイなどの中東地域のみでしたが、今年から香港でも販売することが決まりました。米の輸出では、アメリカ、イタリヤ、ベトナムなど海外でつくられる「日本米」や国内のさまざまなブランド米との競合もあり、簡単に売れるものではないことを実感しています。また「福島」への風評は少なからず残っていますが、JGAPの取得を機に、農家の皆さんは今まで以上においしい米を作っていたら、販路拡大に努めていきたいです。

和みいな 企画展

「宙を奏でる点描曼茶羅画 作品展」を開催



来場者に作品を紹介する寺山さん(右)と小川さん(左)



色鮮やかに描かれた作品

企画展「宙を奏でる点描曼茶羅画作品展」は6月5日から17日まで、和みいなで開催しました。

「宙を奏でる点描曼茶羅画」とは、直感のままに描き進んでいく点描画法で、カラーペンやコンパス、定規などを用いて制作します。絵が苦手な人でも比較的簡単に曼茶羅を描くことができます。

和みいな内の会場には、寺山瑞穂さん(郡山市)や小川久美子さん(名古屋町)らによる作品45点が展示され、会場を訪れた多くの人たちが色鮮やかに彩られた幾何学模様の作品を熱心に鑑賞していました。

寺山さんは「出来上がり予想できない画法のため、思わぬ作品に仕上がることもあります。その作業工程も魅力の一つです。幾何学模様の美しさにも触れてほしいです」と話しました。



和みいなどで実習を行う鈴木樹留さん

地域社会を担う人材を育成 「デュアルシステム」企業実習

猪苗代高校観光ビジネス科の3年生28人は6月4日から8日まで、町内外のホテルや店舗、工場などで「デュアルシステム」企業実習を行いました。「デュアルシステム」とは、教育と職業訓練を同時に進める取り組みで、地元企業での就業実習と学校での講義などの教育を組み合わせ実施します。「デュアルシステム」を通じて、学校生活だけでは学ぶことができない社会人としてのマナーやルールを身に付け、地域社会を担う人材を育成することを目的として、同校では平成17年度から実施しています。

和みいなどで企画展の準備や図書館のカウンター業務を行った鈴木樹留さんは「思っていたよりも人と接することが多かったです。将来、仕事に就いた時にこの経験を生かしたいです」と話しました。また、コメリ猪苗代店では5人の生徒が接客などに挑戦。鈴木和志さんは「あいさつや礼儀などを学びました。就職や進学での面接などに生かしていきたいです」と感想を話しました。



商品を店頭に並べる鈴木和志さん

伝統行事の磐梯山登山

猪苗代高校では、昭和52年から続く伝統行事の磐梯山登山を6月15日に行いました。磐梯山登山には猪苗代高校の全校生徒129人とふたば未来学園高校の生徒25人が参加しました。

生徒は八方台登山口から登山を開始。弘法清水を經由して猪苗代登山口に下山しました。

参加した生徒は、登山を通じて級友との交流を深め、チャレンジ精神を養いました。



磐梯山の山頂で記念撮影する生徒

冬本番に備え、スキー部に講師着任

冬のスキー本格シーズンに備え、猪苗代高校スキー部(クロスカントリー)に「部活動指導員」として武藤正さん(北塩原村)が着任しました。

武藤さんは、これまで中学校の教員として教壇に立ち、スキー部顧問としても数多くの有力選手を輩出してきました。昨年度末に教員を定年退職され、今年5月から週4日程度、猪苗代高校スキー部の外部講師として生徒たちを指導しています。



着任のあいさつをする武藤さん(右)



花の苗を受けた緑小の児童ら

命の大切さ・思いやりの心育む 緑小と千里小で人権の花運動

子どもたちが協力して花を育てることで命の大切さや思いやりの心を育み、人権尊重への理解を深めることを目的とした「人権の花運動」花の苗贈呈式は6月13日に緑小学校で、6月14日に千里小学校で行われました。「人権の花運動」は、昭和57年度から主に小学生を対象として全国で実施されています。

花の苗贈呈式では、人権擁護委員の長尾幸子さんが「思いやりの気持ちで花の苗を育て、きれいな花を咲かせてください」とあいさつ。人権擁護委員が両校の児童代表者にマリーゴールドやサルビアなどの苗計100本を手渡しました。

緑小学校では、児童を代表して4年生の橋本愛弥音さんが「頂いた花を大切に育てます。自分たちの人権は自分たちで守ります」とあいさつ。千里小学校では、6年生の滝田朱紗実さんが「私たちははじめを絶対にしません。みんなで仲良く過ごし、心に人権の花を咲かせます」とあいさつを述べました。



人権擁護委員から花の苗を受ける千里小の佐藤大心さん(左から1人目)と笠原結菜さん(同3人目)

猪苗代湖で清掃活動 緑小学校

緑小学校の全児童60人は6月12日、自然や地域を大切にすることを目的として、猪苗代湖の清掃活動を行いました。児童は班ごとに分かれ、上戸浜、天神浜、志田浜で活動。湖岸に打ち上げられたごみを熊手などを使って丁寧に拾い集めました。

6年生の加藤優さんは「上戸浜には木の枝などがたくさん流れ着いていました。みんなで協力して猪苗代湖をきれいにしたいです」と話しました。



上戸浜の清掃活動を行う児童



ランドセルを背負い記念撮影する園児

ランドセル工場を見学 ひまわりこども園

ひまわりこども園のひまわり組(5歳児)の園児約60人は6月22日、会津若松市河東町のランドセル工場・羅羅屋会津若松工場を見学しました。

園児は、工場内でランドセルの生産工程などを見学した後、機械で切り込みを入れたランドセルの生地を剥がす作業を体験しました。また、お気に入りの色や刺繍が施された展示用のランドセルを背負い、小学生になった気分を味わいました。

●平成30年度自衛官採用試験日程は下記のとおりです。

採用種目	資格	受付期間	試験	試験期日	試験会場	備考
自衛官候補生 (男子)	18歳以上 27歳未満	常時受付	筆記試験	9月22日(土) 午後	会津大学	筆記試験、 口述試験・身体検査
			口述試験・身体検査	9月30日(日)～10月2日(火) ※指定する1日	郡山駐屯地	
自衛官候補生 (女子)	18歳以上 27歳未満	常時受付	筆記試験・口述試験・身体検査	9月29日(土)	郡山駐屯地	
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満	7月1日(日)～ 9月7日(金)	1次試験(筆記)	9月22日(土) 午前	会津大学	1次試験合格者の2次試験(口述試験・身体検査)については、後日通知
			2次試験(口述試験・身体検査)	10月14日(日)～16日(火) ※指定する1日	郡山駐屯地	
航空学生	海: 18～23歳未満 空: 18～21歳未満	7月1日(日)～ 9月7日(金)	1次試験(筆記)	9月17日(月)	郡山駐屯地	

詳しくは、担当の広報官にお問い合わせください(受験料は全て無料です)

【問い合わせ先】自衛隊 福島地方協力本部 会津若松出張所(会津若松市門田町大字黒岩字大坪57-1) ☎(27)6724

山菜採りでの遭難にご注意を!

猪苗代警察署管内では、5月25日(金)から6月10日(日)までの間に山岳遭難が8件発生しています。このうち5件は山菜採りで入山し、遭難したものです。

山岳遭難は、あなたの命に関わる重大な事案ですので、山菜採りなどで入山する際には、次の点に注意し、遭難に遭わないようにしてください。

- ①一人で入山しない。
- ②行き先、メンバー、帰宅時間を家族に伝えておく。
- ③携帯電話を必ず持ち歩く。遭難した際に110番で救助要請をすると、遭難者の位置情報が判明する場合があります。
- ④クマ対策としてクマ鈴などで自分の存在を知らせること。
- ⑤山菜採りに夢中になり、やみくもに山中に入らないこと。下山ルートを見失わないこと。

●問い合わせ先 猪苗代警察署 ☎(63)0110

水と花火の事故に注意しましょう

湖水浴やキャンプなど、屋外で活動する場合は事故のないように注意し、楽しい夏にしましょう。

○水遊びは命に関わる事故につながりません。無理なことはしないようにしましょう。また、雨による急な増水や浸水に気をつけましょう。



○花火は、広く安全な場所でするようにし、燃えやすいものからは離れてみましょう。また、花火をする際には水の入ったバケツなどを準備し、火の後始末をしっかりとしましょう。

どんなに注意しても事故が起こってしまうかもしれません。事故が発生してしまったら、冷静に119番通報をしましょう。

●問い合わせ先 猪苗代消防署 ☎(62)4433

募集

町公用車運転業務嘱託員等

町総務課では、次のとおり嘱託職員または臨時職員を募集します。

▼募集職種および予定人員
町公用車運転業務 1人

▼資格要件

・二種運転免許または、普通運転免許所有者で通勤できる人
・平成31年3月31日現在で65歳以下の人

▼勤務条件

猪苗代町嘱託員の任用等に関する規則または、猪苗代町臨時職員の雇用に関する規則による。また、運転業務のため変則勤務となります。

▼応募手続き

町指定の履歴書に記入し、写真貼付の上、7月20日(金)まで総務課に提出してください。履歴書は総務課に備え付けてあります。

▼選考

書類審査および面接試験により選考します。

▼雇用期間

平成30年8月1日から平成31年3月31日まで

▼応募・問い合わせ先
総務課 秘書広報係
☎(62)2111

福祉

「健康寿命をのばす3つのポイント」教えます

全国各地で活躍する「ご近所福祉クリエイター」の酒井保氏が町にやってきました。元気で長生きしたい人必聴の講演です。介護技術や高齢者サロンが体験できるコーナーも設けますので、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

▼日時 7月23日(月)

午前10時30分～正午

○介護技術の体験など

午後1時～午後2時

○高齢者サロンの体験

午後2時～午後3時30分

▼講演

「生き生き！元氣！健康寿命をのばす3つのポイント」

○講師 ご近所福祉クリエイション主宰 近所福祉クリエイター 酒井保氏

▼会場

町農村環境改善センター 多目的ホールほか

▼参加方法

参加費無料・事前

申込み不要
▼その他 会場内に昼食会場を設けます。昼食は各自ご用意ください。

▼問い合わせ先

町社会福祉協議会

☎(62)5168

保健福祉課 高齢者福祉係

☎(62)2115

相談

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員は総務大臣が委嘱するもので、国の仕事をはじめ、年金事務所などの特殊法人の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと行政機関との間に立ち、その解決のお手伝いをします。

定例相談会は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼開催日時 7月18日(水)

午後1時から午後3時まで

※次回相談会は8月15日(水)

▼場所 町役場3階日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

募集

町の元気を発信ふるさとCMを募集

町では、福島放送が企画する「ふくしまの元氣！CM大賞2018」に応募するCM作品を募集します。あなたの作ったCMで町の元気を発信しませんか。

▼内容

町の元氣や魅力を表現した15秒のCM作品

▼対象者

町民または町内の学校や事業所、団体などに所属する人

▼申込方法

作品内容の概要を記載した企画書を作成の上、総務課に持参するか郵送で提出してください。なお、CM大賞への応募は1自治体につき1作品までのため、応募が複数あった場合は企画書による選考を行います。

※企画書の様式は任意です。

▼申込期限 7月31日(火)

※郵送の場合は当日の消印まで有効

▼作品提出期限 9月28日(金)

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

ここから下は広告欄です。お問い合わせは直接広告主をお願いします

有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひ活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

☎総務課 秘書広報係 ☎(62)2111

猪苗代町民の方限定プラン!!

大皿コース+飲み放題 (税込)

通常価格 6,156円(税込)が **なんと5,200円** (税込)

入湯税150円別途

日帰り宴会 夕帰りパーティー 祝賀会 ご近所なかよし会

この他にもお膳料理プランもございます。詳しくはお問い合わせください。

猪苗代志田浜温泉 湖畔の宿 **ライクサイド磐光** TEL.66-2711

耶麻郡猪苗代町大字壺楊字浜130-3

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成30年5月31日現在)

町村別	年別			
	平成30年	平成29年	増減	増減率%
猪苗代町	31	19	12	63.2
磐梯町	4	4	0	0.0
裏磐梯	6	8	-2	-25.0
計	41	31	10	32.3

罪種別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年
窃盗犯計	26	16	2	3	5	8
空き巣						
金庫破り	2	1				
事務所荒らし		1				
出店荒らし	3					
倉庫荒らし	2			1		
侵入盗その他	5					
置き引き	1	4				
車上ねらい		3				2
部品ねらい						
脱衣場ねらい	1		1			
自販機ねらい	5				1	
万引き	1			1		1
職場ねらい		2			1	1
さい銭盗						
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗	2	3	1		1	2
非侵入盗その他	2			1	2	2
自動車盗						
オートバイ盗						
自転車盗	2	2				
その他の乗り物盗						
暴行・傷害	1	1			1	
詐欺・横領	1					
遺失物等横領						
器物損壊	1	1	2	1		
その他の刑法犯	2	1				
総計	31	19	4	4	6	8
増減		12		0		-2

◎なりすまし詐欺などの不審電話が発生しています。「必ず家族に確認する」「振り込む前に家族や警察(110番)に相談する」「直接家族に確認するまでは絶対に振り込まない」ようにお願いします。

2 交通事故状況

死亡事故	0	0	0	0	0	0
増減		0		0		0
人身事故	13	25	3	5	1	0
増減		-12		-2		1

◎シートベルトには事故被害軽減に大きな効果があります。助手席、後部座席も着用しましょう。
◎夜間、歩いて外出する際は、必ず夜光反射材を身に着けましょう。

募 集

消防職員を募集

会津若松地方広域市町村圏整備組合では、次のとおり消防職員を募集します。

●採用職種・採用予定人数

○消防職員 7人程度

●受験資格

高校卒業程度の学力を有し、平成3年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者。身体の基準は、身体強健な者とする。

●職務内容

消防署などにおいて、警防、予防、救急などの業務に従事します。男女とも原則として深夜業を含む交代制勤務です(6ヶ月間の消防学校研修後、各所属に配属されます)。

●受付期間

7月11日(水)～8月10日(金)

※郵送の場合は、8月8日(水)の消印まで有効

●一次試験日 9月16日(日)

●試験会場 会津大学

●試験内容 教養試験と体力試験

●試験申込書の請求

受験申込書は消防本部、消防署、分署などで交付します。また、消防本部のホームページからダウンロードすることができます。詳しくは下記まで問い合わせください。

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部 総務課総務グループ
☎(59) 1400

<http://www.119-aizu.jp>

福 祉

ひとり親家庭の就職活動をサポートします

ひとりで子育て中のお父さん、お母さん、お仕事探しに困っていませんか?

会津保健福祉事務所では、ひとり親家庭の人の就職活動を無料でサポートしています。ひとりで抱え込まず、お気軽にご相談下さい。

会津保健福祉事務所 児童家庭支援チーム

☎(29) 5278

視覚障がい者の教育相談

県立視覚支援学校では、疾病などによる視機能低下(著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損など)で、就学や進学、就労にお困りの人への教育相談・支援相談を行っています。お気軽にお問い合わせください。

●対象 乳幼児から成人まで

●開催日時 月曜日・水曜日・金曜日 午前9時から午後4時まで

会津県立視覚支援学校(福島市)

☎024(534) 2574

講 座

初級簿記(3級)講座

県立猪苗代高校観光ビジネス科では、地域貢献の一環として11月の

日本商工会議所(日商)の簿記3級合格を目指した簿記講座を開設します。キャリアアップや学び直しとしてぜひご利用ください。どなたでも受講できます。

●日時 8月22日(水)から原則毎週水曜日 午後6時から午後8時まで(全15回)

●場所 猪苗代高校 1階教室

●費用 講習料は無料ですが、教材費が2,000円程度かかります。

●定員 25人

●内容 簿記の初歩から学習します。経理や会計の知識がなくても受講できます。

●その他 受講を希望される人は、8月3日までに本校事務室に申込書を提出してください。申込方法など詳しくは下記にお問合せください。

会津県立猪苗代高校

☎(62) 3125(担当:教頭)

案 内

公告・縦覧のお知らせ

福島県環境影響評価条例に基づき、「新ごみ焼却施設整備事業に係る環境影響評価準備書」を下記のとおり縦覧いたします。また、意見書の提出方法についてもお知らせいたします。

●事業の名称 新ごみ焼却施設整備事業

●環境影響を受ける範囲 会津若松市

●縦覧日時 7月3日(火)から8月3日(金)の午前8時30分から午後5時15分まで(閉庁日は除く)

●縦覧場所 会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センター、県庁、会津若松市役所

【説明会】

●日時 7月14日(土)午後1時

●場所 会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センター

●意見書の提出方法 環境保全の見

地(氏名、住所、意見など)を環境センターへ郵送または縦覧の場所へ提出してください。

●提出期限 8月17日(金)

※郵送の場合は、当日消印まで有効
会津若松地方広域市町村圏整備組合 環境センター施設整備室
☎(27) 9004

猪苗代高校体験入学

県立猪苗代高校では、本校の学科の特性や教育活動の実践内容などについて一層の理解を深めていただくため、中学校3年生およびその保護者、関係職員を対象とした体験入学を実施します。

●日程 7月26日(木)

・午前8時30分～受付

・午前9時～全体会

・午前9時50分～体験授業

・午前11時30分～正午 部活動見学

●場所 県立猪苗代高校

●申込方法 参加を希望する人は、在学中の中学校へ問い合わせてください。

会津県立猪苗代高校

☎(62) 3125

催 し

五百羅漢献灯供養コンサート

五百羅漢献灯供養実行委員会では、下記のとおり献灯供養と大城友弥さんによるコンサートを開催します。ふるってご参加ください。

●日時 7月16日(月)

・五百羅漢献灯供養 午後6時～

・コンサート 午後7時30分～

●場所 天徳寺

●その他 コンサートは無料ですが、献灯供養協力金として一人500円をお願いしています。

会津天徳寺

☎(64) 2205

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
メッセージは削除しました。ご了承ください。

※広報に氏名の掲載を希望されない場合は、窓口に申し出てください。

7月は「愛の献血助け合い運動」月間です

定期的な献血へのご協力をお願いします



町の人口

30年6月1日現在の現住人口

人 口 14,236人

世帯数 4,953戸

出生 14人 転入 23人

死亡 22人 転出 47人

今月の納期

(納期限7月31日)

●固定資産税 第2期分

●国民健康保険税 第1期分

●介護保険料 第1期分

●上下水道使用料

7月分

▼北会津管内中体連の軟式野球競技を取材。猪苗代中と東中の一戦は1点を争う緊迫した好ゲームでした。県大会に出場する猪苗代中ナインの活躍に期待しています。▼世間はサッカーワールドカップの話題で盛り上がっていますね。強豪国が次々と敗れる波乱の展開。優勝するのはどの国か。寝不足気味の日々が続いています。(半澤)

編集後記

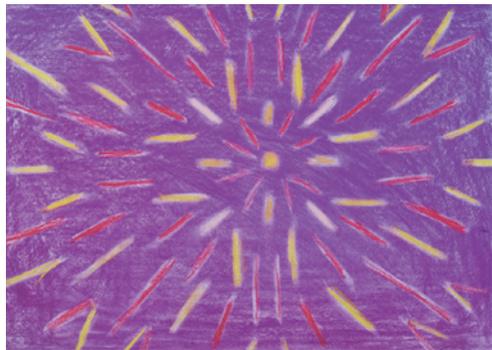
7月10日～8月末の窓口業務延長日は7月10日、24日と8月7日、21日です

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎月第2、第4週の火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。
会津県総務課 行政管理係 ☎(62) 2111

みんなの美術館

7月は千里小学校のお友達の作品です

Our Museum



「大きな花火」

自分の家から見たいなむしろ花火大会の花火を思い出して描きました。火花が広がっていく方向が同じになるように描きました。迫力のある花火を描くことができました。



星 ふうと 楓斗さん(5年)



鈴木 結夢莉さん(3年)

「夜と朝」

画用紙の表と裏に夜と朝の絵を描きました(※写真は表面の夜)。星空がきれいに見えるように工夫しました。キツネの後ろ姿を上手に描くことができました。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 253

和風ニラ玉のあんかけ

(減塩メニュー)



■一口メモ■

塩分量が少なくても、とろみをつけることで味がからまり、おいしく食べることができます。

【材料】2人分

・卵(Mサイズ) 4個・ニラ 1/2束・モヤシ 1/2袋・ミニトマト 4個・焼き油(サラダ油 大さじ1/2)・調味料(だし汁 200ml、砂糖 小さじ1と1/2・しょうゆ 小さじ1・酢 小さじ1/2)・水溶き片栗粉(片栗粉 大さじ1・水 大さじ1)

【作り方】

- ①ニラを約3掌の長さに切ります。
- ②ボウルに卵を割りほぐし、ニラとモヤシを加えて混ぜ合わせます。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、中火にして②を流し入れます。半熟程度になったらフライ返しで半分折り、表面をこんがり焼きます。
- ④鍋に調味料を入れて沸騰させ、水溶き片栗粉でとろみをつけます。
- ⑤③を器に盛り、④を上からかけ、ミニトマトを添えて出来上がり。

【一人当たりの栄養量】

エネルギー 230kcal、塩分 0.9g



マチを好きになるアプリ



広報猪苗代をアプリ配信しています

町では、広報紙をスマートフォンなどで読むことができるアプリ「マチイロ」による配信をしています。利用規約、プライバシーポリシーなどについては、(株)ホープのホームページをご覧ください。



ios 用



Android 用

※「マチイロ」アプリの利用は無料ですが、通信料は利用者の負担になります。※広告が表示されますが、その内容に猪苗代町は一切責任を負いません。